



2023-03-14

No.23-14

報道関係各位

株式会社西武ライオンズが吉川市と 「連携協力に関する基本協定」を本日締結

くろだまさや
県内 57 市町村目のフレンドリーシティを背番号 57 の黒田将矢も歓迎！



締結の様子

左から球団公式マスコット ライナ、レオ、
株式会社西武ライオンズ 経営企画部 マネージャー 松本有、
株式会社西武ライオンズ 代表取締役社長 奥村剛、
吉川市 市長 中原恵人、
吉川市 政策室 室長 浅水明彦
吉川市 イメージキャラクター なまりん



締結の様子

左：株式会社西武ライオンズ 代表取締役社長 奥村剛
右：吉川市 市長 中原恵人

株式会社西武ライオンズ(本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：奥村 剛)では、本日 3 月 14 日(火)、地域コミュニティ活動「L-FRIENDS」の一環である「連携協力に関する基本協定」を吉川市と締結いたしました。この締結により、吉川市は、本日付けで当社のフレンドリーシティになりました。

これは、当社および吉川市が持つ資源を有効に活用し、地域社会の発展や住民福祉の向上などに寄与することを目的に行うもので、当社としては 2015 年 3 月に県内の自治体と締結を開始し、本件で埼玉県 63 市町村のうち 57 市町村目となります。

詳細は以下のとおりです。

【フレンドリーシティの活動内容】

具体的な協働事業の項目として、「スポーツ振興に関すること」「青少年の健全育成に関すること」「地域振興に関すること」の 3 つを掲げています。

スポーツ振興においては、体を動かすことの楽しさや、スポーツの魅力をひとりでも多くの方に実感していただくことを目的に、ライオンズベースボールアカデミーのコーチが学校を訪問し、学校体育としてベースボール型の授業を行う授業支援「ベースボールチャレンジ」などを実施してまいります。青少年の健全育成については、小学校・中学校における招待券の配布や、幼稚園や保育園における球団公式マスコットのレオ・ライナや公式パフォーマーの「bluelegends」が園児たちと交流するなどの活動を行います。さらに地域振興として、町の施策や広報などにおけるライオンズの商標・選手の肖像の活用や、ベルーナドームで行われるフレンドリーシティ感謝デーでの PR 出展などを予定しています。

【株式会社西武ライオンズ 代表取締役社長 奥村 剛(おくむら つよし) コメント】

吉川市が当社のフレンドリーシティになっていただいた事を大変うれしく、また心強く思います。今年は埼玉県に本拠地を構えて 45 周年を迎える節目の年であり、長きにわたって地域の皆さまのあたたかいご声援があったからだと考えております。2018 年にコミュニティ活動「L-FRIENDS」を立ち上げてから 5 年、「野球振興」「子ども支援」「地域活性」「環境支援」を中心に積極的に取り組んでおりますが、今後はより一層地域の皆さまと関係性を強め、野球を通して埼玉県全体を活性化するための一翼を担う所存でございます。

本締結をきっかけに、ひとりでも多くの吉川市の住民のみなさまに、体を動かす事の楽しさや、スポーツの魅力、野球の魅力を実感していただきたいと考えております。

【57番目のフレンドリーシティにちなみ背番号57 黒田将矢投手 コメント】

吉川市の皆さま、こんにちは！埼玉西武ライオンズの黒田将矢です。今回吉川市が、自分の背番号と同じ57番目のフレンドリーシティになると聞き、ご縁を感じています。フレンドリーシティをきっかけにライオンズと吉川市の交流が進み、チームのように一体になればうれしいです。現在は一軍に向けてアピールできるよう、オープン戦で調整を続けています。吉川市の皆さまにベルーナドームの一軍のマウンドで活躍する僕をたくさん見ていただけるようにがんばります！



【吉川市 中原 恵人(なかはら しげと)市長 コメント】

この度は、西武ライオンズ様との連携協力に関する基本協定を締結できましたことを大変喜ばしく思います。私自身、野球少年として育ち、小学生の頃、新たに誕生した「西武ライオンズ」のユニフォーム、マークのカッコ良さに皆で盛り上がり、中学生の時には日本シリーズの応援に球場へも足を運んだので、思い入れのある協定となります。本市では、令和3年に「スポーツが持つ力で様々な課題を解決する」ことを理念として「吉川市スポーツ推進ビジョン」を定め、「する」「みる」「ささえる」といった様々な視点から、多くの市民がスポーツに取組み、参加できる機会の確保に努めるとともに、「市民・民間・行政の共働」の下、互いの連携を意識して横断的にスポーツ推進を図ることを目指しているところです。

今回の協定の締結を機に、西武ライオンズ様と連携を図りながら、スポーツを通じて、さらなる「市民の幸福実感の向上」を目指してまいりたいと思います。

【フレンドリーシティ一覧】

2015年：所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市

2016年：朝霧市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町、川越市、秩父市、蕨市、戸田市

2017年：東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、川口市、川島町、横瀬町

2018年：久喜市、桶川市、深谷市、鴻巣市、北本市、さいたま市、八潮市、蓮田市、上尾市、熊谷市、白岡市、三郷市、茂呂山町、加須市

2019年：羽生市、神川町、伊奈町、本庄市、皆野町、滑川町

2020年：小鹿野町、宮代町、吉見町、行田市、越谷市、ときがわ町、小川町、越生町

2021年：東秩父村、長瀨町、幸手市、上里町、春日部市

2022年：草加市

2023年：吉川市

【お客さまのお問合せ先】

埼玉西武ライオンズインフォメーションセンター TEL. (0570) 01-1950 (平日 10時～18時)

一軍公式戦非開催日(平日 10時～18時)※一軍公式戦の開催がない土・日・祝は休日となります。

一軍公式戦開催日のナイターゲーム(10時～20時)/一軍公式戦開催日のデーゲーム(10時～18時)